

永遠のいのち

ヨハネによる福音 3:14-21

(そのとき、イエスはニコデモに言われた。)

「モーセが荒れ野で蛇を上げたように、人の子も上げられねばならない。それは、信じる者が皆、人の子によって永遠の命を得るためである。

神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。神が御子を世に遣わされたのは、世を裁くためではなく、御子によって世が救われるためである。御子を信じる者は裁かれない。信じない者は既に裁かれている。神の独り子の名を信じていないからである。光が世に来たのに、人々はその行いが悪いので、光よりも闇の方を好んだ。それが、もう裁きになっている。悪を行う者は皆、光を憎み、その行いが明るみに出されるのを恐れて、光の方に来ないからである。しかし、真理を行う者は光の方に来る。その行いが神に導かれてなされたということが、明らかになるために。」

説教

朗読の部分はヨハネ3章の中のニコデモ（ファリサイ派の議員）とイエスの会話の一部です。

ニコデモはある夜、イエスを尋ね「あなたは神のもとから来られた教師」と称賛し、その後イエスと「新生」についての問答が続きます。夜、イエスに会いに行ったのは立場上（彼はイエスと対立関係にあるファリサイ派）まずいのでコソコソ会いに行ったという解釈があります。信仰上ではニコデモはイエス側の人間だったのでしょう。しかしニコデモとイエスの新生（生まれ変わり）問答はすれ違いのまま進み、「永遠の命」信仰の核心へとテーマはかわりきょうの朗読箇所となります。

モーセが荒れ野で蛇を上げたように、人の子も上げられねばならない。 3:14

イエスの受難予告（十字架にかけられ死に復活する）は共観福音書では3回ありますが、ヨハネの福音書では一回も記されません。そのかわりに「上げられる」（3：14、8：28、12：32）という表現が3回つかわれます。キリスト教の一般的には言葉づかいでは上げる、上げられるは、天に昇られる、昇天するとなり、共観福音書でも同じような意味でつかわれます。その点からするなじみが薄いのですが、ヨハネ福音書では「上げらる」は昇天ではなく、十字架に架かること（死刑、受難）を意味しています。

さて、なぜ「上げられて」つまり十字架にはりつけにされなければならないのか、それは人の子イエスを信じることを通して永遠の命を得るためだ、と語ります。

信じる者が皆、人の子によって永遠の命を得るためである。3：16b

イエスはまず最初に民数記の青銅のへび（下記注参照）を引用してニコデモに受難予告をし、その意味をくわしく説明（光と闇、裁かれない、裁かれている）しました。

3章のニコデモとイエスの会話のやり取りはここで終わりますが、そのあとのニコデモは、ユダヤ人指導者たちがイエスを非難する場で「我々の律法では、罪の証が無ければ裁かないではないか」とイエスを弁護し（ヨハネ7：51）処刑後は、使徒や他の弟子たち、アリマタヤのヨセフとともにイエスの遺体を引き取って埋葬しています。ニコデモがイエスに従った＝信じた。

イエスの生涯のはてにあるものは十字架の死です、それを受難ととらえる卑下の視点と、十字架の死を高揚の極みだとする神の視点があります。この神の目線からイエスを見させていただく、そこに信仰があります。ヨハネ福音書がイエスの受難を「上げられる」と記す意味もそこにあります。

かつて荒れ野の旅の途中、多くのイスラエル人がへびに噛まれて死んだことがありました。その時、モーセは神にいわれた通り青銅のへびをつくり、竿の先に掲げ、その像をみたものは救われました。（民数記21：4-9）ヨハネはこの青銅のへびの話をもちいて、十字架上のイエスを見て、命と救いを得るために信仰の目が必要だと説いています。

「上げられた」イエスを仰ぎ見るわたしたちに神の救いがありますように。

(注) ◆青銅の蛇 民数記 21:4 -9

彼らはホル山を旅立ち、エドムの領土を迂回し、葦の海の道を通って行った。しかし、民は途中で耐えきれなくなって、神とモーセに逆らって言った。「なぜ、我々をエジプトから導き上ったのですか。荒れ野で死なせるためですか。パンも水もなく、こんな粗末な食物では、気力もうせてしまいます。」主は炎の蛇を民に向かって送られた。蛇は民をかみ、イスラエルの民の中から多くの死者が出た。民はモーセのもとに来て言った。「わたしたちは主とあなたを非難して、罪を犯しました。主に祈って、わたしたちから蛇を取り除いてください。」モーセは民のために主に祈った。主はモーセに言われた。「あなたは炎の蛇を造り、旗竿の先に掲げよ。蛇にかまれた者がそれを見上げれば、命を得る。」モーセは青銅で一つの蛇を造り、旗竿の先に掲げた。蛇が人をかんでも、その人が青銅の蛇を仰ぐと、命を得た。